

概要

- 令和8年7月28日（火）1627頃、熊本県熊本地方を震源とする最大震度7の地震が発生。
- 同日（28日）1730、熊本県知事から陸自第8師団長（北熊本・熊本）に対し、情報収集、人命救助、物資輸送、生活支援等に係る災害派遣要請があり、同時刻受理。
- 本日（7日）現在、陸自第8師団を中心とする自衛隊員約5,100名態勢で活動。

本日
(7日)
の
自衛隊の
主な活動

【主な活動部隊等】

陸自第8後方支援連隊（北熊本・熊本）、陸自西部方面特科連隊（北熊本・熊本）、陸自第8高射大隊（北熊本・熊本）、海自艦艇1隻（げんかい）、空自第5航空団（新田原・宮崎）、空自西部航空警戒管制団（春日・福岡）等

【輸送活動】

- 陸自第8後方支援連隊が、福祉施設等へのペットボトル飲料水の輸送を実施。

【給水支援活動】

- 八代市や宇城市をはじめとする市町の計29箇所において、給水車57両により、引き続き給水支援活動を実施。

【入浴支援】

＜宇城市（1箇所）＞

- 海自多用途支援艦「げんかい」、海自呉入浴支援隊・三角港緑地公園の「げんかい」内にて、シャワーと浴槽による入浴支援を、午後3時から午後10時まで実施。「げんかい」内で洗濯支援、健康相談、充電支援を実施。

＜氷川町（1箇所）＞

- 空自第5航空団、空自西部航空警戒管制団・氷川中学校にて、水再生型シャワーによる入浴支援を、午後2時から午後10時まで実施。（男性：1600～1800、2100～2200、女性：1400～1600、1800～2100）

※ 本日（7日）、強風等の影響で、熊本市の「火の君文化センター」、宇城市の「小川防災拠点センター」、宇土市の「宇土市役所」の3箇所と、「くにさき」及び「はくおうⅡ」を含む八代港での入浴支援は中止しております。

【補助作業】

- 陸自西部方面特科連隊及び陸自第8高射大隊が、八代市及び宇城市において、業者の実施するブルーシート展張作業時の地上における補助作業（ブルーシートを固定するための土のう作成・輸送等）を実施。

【連絡員の派遣状況】

- 熊本県庁等に、最大10箇所・延べ約29名派遣。

活動の様子（8月7日）



【宇土市】福祉施設へペットボトル飲料水を輸送する隊員 ※8/2撮影



【八代市】海自「くにさき」から給水する陸自給水車 ※8/5撮影



【八代市】病院へ給水を行う陸自隊員 ※8/5撮影



【宇城市】海自「げんかい」艦内入浴 ※8/5撮影



【八代市】陸自隊員が作成した土のう



【八代市】土のう搬入時の県及び市との連携